# 特別会計

# 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計は、富根、仁鮒、二ツ井・荷上場地区を対象に給水事業を行うための特別会計である。

# (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	99. 0 99. 0	
色刀	了异党的	<b></b>	成山八异识	<b>枫八枫山左</b> 月银	歳入	歳出
28年度	768, 916, 000	589, 672, 131	589, 569, 131	103, 000	76. 7	76. 7
27年度	455, 275, 000	450, 651, 175	450, 648, 175	3,000	99.0	99. 0
比較増減	313, 641, 000	139, 020, 956	138, 920, 956	100,000	-22.3	-22.3
増減率	68.9	30.8	30.8	3, 333. 3	_	_

当年度の決算額は、歳入589,672,131円、歳出589,569,131円、歳入歳出差引額は103,000円となっている。前年度と比較して歳入が139,020,956円 (30.8%)、歳出が138,920,956円 (30.8%) それぞれ増となっている。これは、二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業費等の増によるものである。

#### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
使月	用料及	び手数	数料	46, 973, 000	49, 678, 818	49, 549, 204	0	129, 614	99. 7
国	庫	支 出	金	206, 357, 000	206, 357, 000	148, 105, 000	0	58, 252, 000	71.8
財	産	収	入	2,000	1, 283	1, 283	0	0	100.0
繰	,	入	金	59, 870, 000	53, 704, 626	53, 704, 626	0	0	100.0
繰	į	越	金	3,000	3,000	3,000	0	0	100.0
諸	J	仅	入	32, 011, 000	32, 009, 018	32, 009, 018	0	0	100.0
市			債	423, 700, 000	306, 300, 000	306, 300, 000	0	0	100.0
	合	計		768, 916, 000	648, 053, 745	589, 672, 131	0	58, 381, 614	91.0

使用料及び手数料の収入済額は49,549,204円で、給水使用料等である。

前年度と比較して、国庫支出金は41,881,000円 (39.4%) 増の148,105,000円、市債は84,200,000円 (37.9%) 増の306,300,000円で、いずれも二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業に伴うものである。

繰入金の収入済額は53,704,626円で、一般会計繰入金である。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区		分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
簡	易	水	道	費	731, 345, 000	552, 469, 368	175, 755, 000	3, 120, 632	75. 5
公		債		費	37, 571, 000	37, 099, 763	0	471, 237	98. 7
	合		計		768, 916, 000	589, 569, 131	175, 755, 000	3, 591, 869	76. 7

簡易水道費の支出済額は552,469,368円で、前年度と比較して126,396,950円 (29.7%) の増となっている。支出済額の主なものは、二ツ井・荷上場地区簡易水道費等の営業費が24,917,628円、二ツ井・荷上場地区簡易水道建設工事費等の事業費が507,880,999円である。

公債費の決算額は37,099,763円で、前年度と比較して12,524,006円(51,0%)の増となっている。

翌年度繰越額は、二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業費である。予算流用は1件で、29,120円であった。

1 347/11/12[[ ( 23, 120] ] ( 3) 5/120

# 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計は、事業認可区域を対象に農業集落排水事業を行うための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位:円、%)

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額		执行率
色刀	了异党银	成八八升识	<b>双山</b> (人) 异 (	<b>秋八</b> 秋山左月银	歳入	歳出
28年度	15, 111, 000	15, 074, 015	14, 685, 927	388, 088	99.8	97. 2
27年度	14, 295, 000	14, 291, 709	13, 926, 878	364, 831	99.9	97. 4
比較増減	816, 000	782, 306	759, 049	23, 257	-0.1	-0.2
増減率	5. 7	5. 5	5. 5	6. 4	_	_

当年度の決算額は、歳入15,074,015円、歳出14,685,927円、歳入歳出差引額は388,088円となっている。前年度と比較して歳入が782,306円(5.5%)、歳出が759,049円(5.5%)それぞれ増となっている。これは、公債費等の歳出増に伴う一般会計繰入金の増によるものである。

### (2) 予算の執行状況

① 歳 入

	//3//4							· · · · ·	• • / - /
	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
使月	月料及	び手	数料	3, 438, 000	3, 401, 857	3, 401, 857	0	0	100.0
財	産	収	入	1,000	327	327	0	0	100.0
繰	フ	7	金	11, 307, 000	11, 307, 000	11, 307, 000	0	0	100.0
繰	起	戉	金	364, 000	364, 831	364, 831	0	0	100.0
諸	Ų	又	入	1,000	0	0	0	0	_
	合	計		15, 111, 000	15, 074, 015	15, 074, 015	0	0	100.0

使用料及び手数料の収入済額は3,401,857円で、農業集落排水施設使用料である。 繰入金の収入済額は11,307,000円で、一般会計繰入金である。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
農	業集	落 排	水費	6, 509, 000	6, 085, 547	0	423, 453	93. 5
公		債	費	8, 602, 000	8, 600, 380	0	1,620	99. 9
	合	計		15, 111, 000	14, 685, 927	0	425, 073	97. 2

農業集落排水費の支出済額は6,085,547円で、前年度と比較して215,205円 (3.7%) の 増となっている。これは、処理場等維持管理業務委託料等の増によるものである。

公債費の決算額は8,600,380円で、前年度と比較して543,844円(6.8%)の増となっている。

# 浄化槽整備事業特別会計

浄化槽整備事業特別会計は、浄化槽整備事業を行うための特別会計である。

#### (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額		执行率
四月	1 <del>31</del> 70 100	がメントレくチャルス	// 人子 // 子 // 人		歳入	歳出
28年度	176, 745, 000	175, 411, 988	174, 718, 943	693, 045	99. 2	98. 9
27年度	162, 989, 000	159, 946, 627	159, 258, 745	687, 882	98. 1	97. 7
比較増減	13, 756, 000	15, 465, 361	15, 460, 198	5, 163	1. 1	1.2
増減率	8.4	9. 7	9. 7	0.8	_	_

当年度の決算額は、歳入175,411,988円、歳出174,718,943円、歳入歳出差引額は693,045円となっている。前年度と比較して歳入が15,465,361円(9.7%)、歳出が15,460,198円(9.7%)それぞれ増となっている。これは、合併浄化槽設置工事費等の増によるものである。

#### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区		分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分割	11金)	及び	負担	金	8, 764, 000	10, 851, 220	10, 851, 220	0	0	100.0
使月	刊料]	及び	手数	料	79, 581, 000	82, 101, 367	80, 465, 289	48,670	1, 587, 408	98. 1
玉	庫	支	出:	金	19, 687, 000	19, 687, 000	19, 687, 000	0	0	100.0
繰		入		金	43, 004, 000	41, 000, 000	41, 000, 000	0	0	100.0
繰		越		金	687, 000	687, 882	687, 882	0	0	100.0
諸		収		入	622, 000	620, 597	620, 597	0	0	100.0
市			,	債	24, 400, 000	22, 100, 000	22, 100, 000	0	0	100.0
	合		計		176, 745, 000	177, 048, 066	175, 411, 988	48, 670	1, 587, 408	99. 1

分担金及び負担金の収入済額は10,851,220円で、浄化槽設置事業費分担金である。前年度と 比較して3,121,120円(40.4%)の増となっている。

使用料及び手数料の収入済額は浄化槽使用料等の80,465,289円で、前年度と比較して12,062,759円(17.6%)の増となっている。また、不納欠損額は48,670円で、前年度と比較して19,900円(69.2%)の増となっている。

国庫支出金の収入済額は19,687,000円で、循環型社会形成推進交付金である。

繰入金の収入済額は41,000,000円で、一般会計繰入金である。

市債の収入済額は22,100,000円で、特定地域生活排水処理事業債となっている。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
事	業	費	156, 090, 000	154, 102, 979	0	1, 987, 021	98. 7
公	債	費	20, 655, 000	20, 615, 964	0	39, 036	99.8
	合	計	176, 745, 000	174, 718, 943	0	2, 026, 057	98. 9

事業費の支出済額は154,102,979円で、合併浄化槽設置工事費等の増により、前年度と比較して、14,577,950円(10.4%)の増となっている。

公債費の支出済額は20,615,964円で、前年度と比較して882,248円 (4.5%) の増となっている。

予算流用は1件で、7,754円であった。

# 浅内財産区特別会計

浅内財産区特別会計は、浅内財産区の財産管理を行うための特別会計である。

### (1)決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算報 歳入	執行率 歳出
28年度	3, 336, 000	3, 430, 539	2, 519, 015	911, 524	102.8	75. 5
27年度	3, 142, 000	3, 281, 976	2, 586, 641	695, 335	104. 5	82.3
比較増減	194, 000	148, 563	-67, 626	216, 189	-1.7	-6.8
増減率	6. 2	4. 5	-2.6	31. 1	_	_

当年度の決算額は、歳入3,430,539円、歳出2,519,015円、歳入歳出差引額は911,524円となっている。前年度と比較して歳入が148,563円(4.5%)の増、歳出が67,626円(2.6%)の減となっている。これは、財産区基金繰入金等の増によるものである。

### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財	産	収	入	1, 735, 000	1, 813, 896	1, 813, 896	0	0	100.0
繰	J	\	金	906, 000	906, 000	906, 000	0	0	100.0
繰	走	戉	金	695, 000	695, 335	695, 335	0	0	100.0
諸	4	又	入	0	15, 308	15, 308	0	0	100.0
	合	計		3, 336, 000	3, 430, 539	3, 430, 539	0	0	100.0

財産収入の収入済額は1,813,896円で、土地貸付収入等である。 繰入金の収入済額は906,000円で、財産区基金繰入金である。 繰越金の収入済額は695,335円で、前年度繰越金である。 諸収入の収入済額は15,308円で、支障木伐採等補償金である。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管	理	会	費	290, 000	159, 276	0	130, 724	54. 9
総	矛	务	費	1, 512, 000	825, 739	0	686, 261	54. 6
諸	支	出	金	1, 534, 000	1, 534, 000	0	0	100.0
	合	計		3, 336, 000	2, 519, 015	0	816, 985	75. 5

管理会費の支出済額は159,276円で、財産区管理委員報酬等である。 総務費の支出済額は825,739円で、財産管理費の賃金等である。

諸支出金の支出済額は1,534,000円で、自治会への交付金としての一般会計繰出金である。

# 常盤財産区特別会計

常盤財産区特別会計は、常盤財産区の財産管理を行うための特別会計である。

# (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算報 歳入	執行率 歳出
28年度	7, 218, 000	7, 220, 803	6, 378, 757	842, 046	100.0	88.4
27年度	3, 376, 000	3, 246, 402	3, 246, 402	0	96. 2	96. 2
比較増減	3, 842, 000	3, 974, 401	3, 132, 355	842, 046	3.8	-7.8
増減率	113.8	122.4	96. 5	皆増	_	_

当年度の決算額は、歳入が7,220,803円、歳出が6,378,757円で、歳入歳出差引額は842,046円となっている。前年度と比較して歳入が3,974,401円(122.4%)、歳出が3,132,355円(96.5%)それぞれ増となっている。これは、分収林売払収入等の増によるものである。

# (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財	産	収	入	7, 217, 000	7, 220, 803	7, 220, 803	0	0	100.0
繰	走	或	金	1,000	0	0	0	0	_
	合	計		7, 218, 000	7, 220, 803	7, 220, 803	0	0	100.0

財産収入の収入済額は7,220,803円で、分収林売払収入等である。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管	理	会	費	290, 000	205, 500	0	84, 500	70. 9
総	矛	务	費	4, 557, 000	3, 802, 257	0	754, 743	83. 4
積	7	Ż.	金	2, 371, 000	2, 371, 000	0	0	100.0
	合	計		7, 218, 000	6, 378, 757	0	839, 243	88. 4

管理会費の支出済額は205,500円で、財産区管理委員報酬等である。 総務費の支出済額は3,082,257円で、財産管理費の賃金等である。 積立金の支出済額は2,371,000円で、財産区基金積立金である。

# 鶴形財産区特別会計

鶴形財産区特別会計は、鶴形財産区の財産管理を行うための特別会計である。

#### (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算報 歳入	執行率
28年度	1, 978, 000	1, 451, 496	1, 451, 496	0	73.4	73. 4
27年度	2, 716, 000	2, 579, 853	2, 579, 853	0	95.0	95.0
比較増減	-738, 000	-1, 128, 357	-1, 128, 357	0	-21.6	-21.6
増減率	-27. 2	-43.7	-43.7	_	_	_

当年度の決算額は、歳入歳出とも1,451,496円で、歳入歳出差引額0円となっている。 前年度と比較して歳入歳出とも1,128,357円(43.7%)それぞれ減となっている。これは、 財産区基金繰入金等の減によるものである。

### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財	産	収	入	68, 000	222, 189	222, 189	0	0	100.0
繰	J	\	金	1, 909, 000	1, 210, 623	1, 210, 623	0	0	100.0
繰	走	戉	金	1,000	0	0	0	0	_
諸	1	又	入	0	18, 684	18, 684	0	0	100.0
	合	計		1, 978, 000	1, 451, 496	1, 451, 496	0	0	100.0

財産収入の収入済額は222,189円で、立木売払収入等である。

繰入金の収入済額は1,210,623円で、財産区基金繰入金である。

諸収入の収入済額は18,684円で、全国市有物件災害共済会共済金である。

今年度は、財産区基金繰入金等が減となったことから、歳入全体でも前年度と比較して、1,128,357円(43.7%)の減となっている。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管	理	会	費	290, 000	131, 400	0	158, 600	45. 3
総	彩	务	費	1, 688, 000	1, 320, 096	0	367, 904	78. 2
	合	計		1, 978, 000	1, 451, 496	0	526, 504	73. 4

管理会費の支出済額は131,400円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は1,320,096円で、財産管理費の賃金等である。

今年度は、一般管理費の旅費や使用料及び賃借料が皆減となったことから、歳出全体でも前年度と比較して、1,128,357円(43.7%)の減となっている。

# 檜山財産区特別会計

檜山財産区特別会計は、檜山財産区の財産管理を行うための特別会計である。

#### (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算報 歳入	執行率 歳出
28年度	2, 471, 000	4, 218, 185	696, 933	3, 521, 252	170.7	28. 2
27年度	2, 467, 000	1, 905, 443	1, 905, 443	0	77. 2	77. 2
比較増減	4,000	2, 312, 742	-1, 208, 510	3, 521, 252	93. 5	-49.0
増減率	0.2	121.4	-63.4	皆増	_	_

当年度の決算額は、歳入4,218,185円、歳出696,933円、歳入歳出差引額は3,521,252円となっている。前年度と比較して歳入が2,312,742円(121.4%)の増、歳出が1,208,510円(63.4%)の減となっている。これは、立木売払収入、財産区基金繰入金等の増によるものである。

### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
財	産	収	入	5,000	1, 753, 185	1, 753, 185	0	0	100.0
繰	フ	/	金	2, 465, 000	2, 465, 000	2, 465, 000	0	0	100.0
繰	走	戉	金	1,000	0	0	0	0	_
	合	計		2, 471, 000	4, 218, 185	4, 218, 185	0	0	100.0

財産収入の収入済額は1,753,185円で、立木売払収入等である。

繰入金の収入済額は2,465,000円で、財産区基金繰入金である。

今年度は、立木売払収入、財産区基金繰入金等が増となったことから、歳入全体でも前年度と比較して、2,312,742円(121.4%)の増となっている。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
管	理	会	費	290, 000	102, 900	0	187, 100	35. 5
総	矛	务	費	2, 181, 000	594, 033	0	1, 586, 967	27. 2
	合	計		2, 471, 000	696, 933	0	1, 774, 067	28. 2

管理会費の支出済額は102,900円で、財産区管理委員報酬等である。

総務費の支出済額は594,033円で、財産管理費の賃金等である。

今年度は、一般管理費の旅費や使用料及び賃借料が皆減となったことから、歳出全体でも前年度と比較して、1,208,510円(63.4%)の減となっている。

# 国民健康保険特別会計(事業勘定)

国民健康保険特別会計(事業勘定)は、国民健康保険の保険給付等を行うため設置されている特別会計である。

#### (1)決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	予算現額 歳入決算額 歳出決算額		歳入歳出差引額	予算報 歳入	執行率 歳出
28年度	7, 767, 662, 000	7, 686, 947, 465	7, 311, 904, 379	375, 043, 086	99.0	94. 1
27年度	7, 793, 423, 000	7, 864, 252, 162	7, 427, 773, 154	436, 479, 008	100.9	95. 3
比較増減	-25, 761, 000	-177, 304, 697	-115, 868, 775	-61, 435, 922	-1.9	-1.2
増減率	-0.3	-2.3	-1.6	-14. 1		_

※ 28年度の歳入決算額には、454,972円の還付未済額が含まれ、27年度の歳入決算額には 258,300円の還付未済額が含まれている。

当年度の決算額は、歳入7,686,947,465円、歳出7,311,904,379円、歳入歳出差引額は375,043,086円となっている。前年度と比較して歳入が177,304,697円(2.3%)、歳出が115,868,775円(1.6%)それぞれ減となっている。

#### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	1, 014, 722, 000	1, 554, 508, 469	1, 021, 466, 214	14, 059, 304	519, 437, 923	66. 3
使用料及び手数料	1, 043, 000	823, 733	823, 733	0	0	100.0
国庫支出金	1, 589, 910, 000	1, 649, 311, 425	1, 649, 311, 425	0	0	100.0
療養給付費等交付金	356, 516, 000	271, 468, 000	271, 468, 000	0	0	100.0
前期高齢者交付金	1, 749, 295, 000	1, 749, 752, 030	1, 749, 752, 030	0	0	100.0
県 支 出 金	381, 842, 000	350, 250, 343	350, 250, 343	0	0	100.0
共同事業交付金	1, 738, 874, 000	1, 705, 134, 945	1, 705, 134, 945	0	0	100.0
財 産 収 入	80,000	36, 707	36, 707	0	0	100.0
繰 入 金	483, 775, 000	481, 236, 973	481, 236, 973	0	0	100.0
繰 越 金	436, 479, 000	436, 479, 008	436, 479, 008	0	0	100.0
諸 収 入	15, 126, 000	21, 997, 697	20, 988, 087	0	1,009,610	95. 4
合 計	7, 767, 662, 000	8, 220, 999, 330	7, 686, 947, 465	14, 059, 304	520, 447, 533	93. 7

<sup>※</sup> 国民健康保険税の収入済額には、454,972円の還付未済額が含まれている。

国民健康保険税の収入済額は1,021,466,214円で、被保険者数の減及び税率の引き下げにより、前年度と比較して64,368,869円 (5.9%) の減となっている。また、不納欠損額は14,059,304円で、前年度と比較して4,208,147円 (23.0%) の減となっている。

国庫支出金の収入済額は1,649,311,425円で、療養給付費負担金等の増により、前年度と 比較して59,409,394円(3.7%)の増となっている。

共同事業交付金の収入済額は1,705,134,945円で、対象医療費の増により、前年度と比較して119,804,880円 (7.6%) の増となっている。

繰入金の収入済額は481,236,973円で、被保険者数の減に伴う税軽減対象の減による 保険基盤安定繰入金等の減により、前年度と比較して60,553,263円(11.2%)の減となっている。 ② 歳 出 (単位:円、%)

区 分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務	費	32, 189, 000	30, 958, 786	0	1, 230, 214	96. 2
保 険 給 付	費	4, 798, 408, 000	4, 522, 811, 168	0	275, 596, 832	94. 3
後期高齢者支援金	等	734, 326, 000	732, 895, 042	0	1, 430, 958	99.8
前期高齢者納付金	等	531,000	516, 704	0	14, 296	97. 3
老人保健拠出	金	29, 000	28, 722	0	278	99. 0
介 護 納 付	金	298, 729, 000	298, 100, 406	0	628, 594	99.8
共同事業拠出	金	1, 699, 558, 000	1, 646, 367, 627	0	53, 190, 373	96. 9
保健事業	費	50, 095, 000	42, 960, 416	0	7, 134, 584	85.8
基金積立	金	80,000	79, 946	0	54	99. 9
公 債	費	188, 000	0	0	188, 000	_
諸 支 出	金	39, 009, 000	37, 185, 562	0	1, 823, 438	95. 3
予 備	費	114, 520, 000	0	0	114, 520, 000	_
合 計		7, 767, 662, 000	7, 311, 904, 379	0	455, 757, 621	94. 1

総務費の支出済額は30,958,786円で、レセプト電算処理委託料などの総務管理費のほか、徴税費等である。

保険給付費の支出済額は4,522,811,168円で、一般被保険者療養給付費の増等により、 前年度と比較して、12,213,407円 (0.3%) の増となっている。

後期高齢者支援金等の支出済額は732,895,042円で、被保険者数の減による当年度概算の減及び前々年度分のマイナス精算の増により、前年度と比較して、43,018,854円(5.5%)の減となっている。

介護納付金の支出済額は298,100,406円で、被保険者数の減による当年度概算分の減及び前々年度分のマイナス精算の増により、前年度と比較して34,738,590円 (10.4%) の減となっている。

共同事業拠出金の支出済額は1,646,367,627円で、全県の対象医療費の減により、前年度と 比較して62,983,568円(3.7%)の減となっている。

基金積立金の支出済額は79,946円で、運用益を積み立てたものである。

諸支出金の支出済額は37,185,562円で、療養給付費等負担金の精算額の増等に伴う一般 被保険者償還金の増等により、前年度と比較して10,938,635円(41.7%)の増となっている。

予算流用は1件で、3,935円であった。

### (3) 国民健康保険税の状況

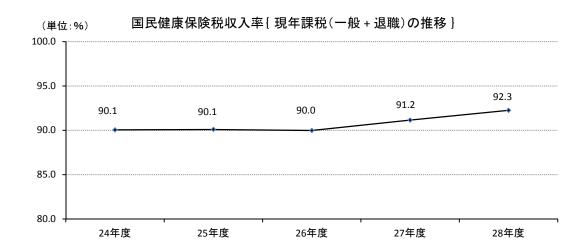
①収入済額の推移 (単位:円、%)

	区	分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収	入	済	額	1, 286, 302, 485	1, 278, 625, 439	1, 180, 151, 943	1, 085, 835, 083	1, 021, 466, 214
前	年度	) 比	較	-8, 505, 053	-7, 677, 046	-98, 473, 496	-94, 316, 860	-64, 368, 869
増	海	戓	率	-0.7	-0.6	-7. 7	-8.0	-5. 9

<sup>※ 28</sup>年度には454,972円、27年度には258,300円、26年度には191,300円、25年度には224,900円、24年度には227,800円の還付未済額が含まれている。

(単位:%) ②収入率の推移

	区	分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
_	般	現年課税	89. 4	89. 5	89. 5	90. 9	92. 2
	<b></b> 万又	滞納繰越	16.8	19. 0	19. 1	19. 0	15. 9
退	職	現年課税	95. 0	95. 0	94. 6	94. 9	93. 9
匹	邦联	滞納繰越	29. 7	24. 0	26. 7	19.8	19. 4
現年記	課税(一	一般 + 退職)	90. 1	90. 1	90.0	91. 2	92. 3
滞納約	操越 (-	一般 + 退職)	17. 4	19. 2	19. 4	19. 0	16. 1
	全	体	68. 4	68. 2	67. 3	66. 7	66. 3



国民健康保険税の収入率の現年課税(一般 + 退職)でみると、92.3%で、前年度を1.1 ポイント上回っている。

現年課税(一般 + 退職)の過去5年の推移は、上記の表のとおりで、2年連続前年度を上回 っている。

#### ③収入未済額の推移

31	③収入未済額の推移											
	区		分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
収	入	未	済	額	593, 438, 425	595, 931, 087	574, 553, 803	541, 663, 069	519, 437, 923			
前	年	度	比	較	-1, 721, 624	2, 492, 662	-21, 377, 284	-32, 890, 734	-22, 225, 146			
増		減		率	-0.3	0.4	-3.6	-5. 7	-4. 1			

#### ④不納欠損額の推移 (単位:円、%)

	区		分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
不	納	欠	損	額	32, 054, 839	13, 568, 899	26, 541, 867	18, 267, 451	14, 059, 304
前	年	度	比	較	-14, 192, 378	-18, 485, 940	12, 972, 968	-8, 274, 416	-4, 208, 147
増		減		率	-30. 7	-57. 7	95. 6	-31. 2	-23.0

国民健康保険税の不納欠損額は14,059,304円で、前年度と比較して4,208,147円 (23.0%) の減である。これは、27年度までに、効率的に滞納整理を進めてきたことが主な要因である。

⑤減免の状況

/ XX/ / I.			0/1
(単位	٠	Щ	%)
1 11/		1 1	/0/

区 分	件 数	金 額
28年度	154	7, 137, 400
27年度	179	10, 106, 500
比較増減	-25	-2, 969, 100
増減率	-14. 0	-29.4

# (4) 保険給付費等の推移

# ①保険給付費の推移

(単位:円、%)

	区		分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
保	険	給	付	費	4, 839, 044, 066	4, 688, 737, 399	4, 595, 707, 182	4, 510, 597, 761	4, 522, 811, 168
前	年	度	比	較	63, 027, 873	-150, 306, 667	-93, 030, 217	-85, 109, 421	12, 213, 407
増		減		率	1.3	-3. 1	-2.0	-1.9	0.3

# ②後期高齢者支援金等の推移

(単位:円、%)

	区		分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
後其	明高齢	き 者 ラ	支援金	金等	786, 031, 140	816, 602, 088	798, 300, 796	775, 913, 896	732, 895, 042
前	年	度	比	較	45, 398, 562	30, 570, 948	-18, 301, 292	-22, 386, 900	-43, 018, 854
増		減		率	6. 1	3. 9	-2.2	-2.8	-5. 5

# ③介護納付金の推移

(単位:円、%)

	区		分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
介	護	納	付	金	376, 283, 448	396, 176, 539	383, 265, 043	332, 838, 996	298, 100, 406
前	年	度	比	較	23, 129, 345	19, 893, 091	-12, 911, 496	-50, 426, 047	-34, 738, 590
増		減		率	6. 5	5. 3	-3. 3	-13. 2	-10. 4

# 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計は、後期高齢者医療制度を運営するために設置された特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額		执行率
四刀	了异元识	<b></b>	<b></b>	成八 <u>國</u> 山左 月银	歳入	歳出
28年度	618, 314, 000	616, 709, 077	616, 542, 677	166, 400	99. 7	99. 7
27年度	609, 055, 000	606, 455, 112	605, 558, 112	897, 000	99.6	99. 4
比較増減	9, 259, 000	10, 253, 965	10, 984, 565	-730, 600	0. 1	0.3
増減率	1.5	1.7	1.8	-81.4	_	_

※ 28年度の歳入決算額には、196,800円の還付未済額が含まれ、27年度の歳入決算額には 291,800円の還付未済額が含まれている。

当年度の決算額は、歳入616,709,077円、歳出616,542,677円であり、歳入歳出差引額は166,400円となっている。被保険者数の増などにより、前年度と比較して歳入が10,253,965円 (1.7%)、歳出が10,984,565円 (1.8%) それぞれ増となっている。

#### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分	<b>`</b>	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期	高齢者	医療傷	呆険料	398, 497, 000	401, 226, 850	397, 625, 100	181,600	3, 616, 950	99. 1
使月	用料及	び手	数料	111,000	75, 900	75, 900	0	0	100.0
繰	,	入	金	218, 076, 000	217, 562, 877	217, 562, 877	0	0	100.0
繰	ŧ	泧	金	897, 000	897, 000	897, 000	0	0	100.0
諸	Ц	又	入	733, 000	548, 200	548, 200	0	0	100.0
	合	計	•	618, 314, 000	620, 310, 827	616, 709, 077	181, 600	3, 616, 950	99. 4

<sup>※</sup> 後期高齢者医療保険料の収入済額には、196,800円の還付未済額が含まれている。

後期高齢者医療保険料の収入済額は397,625,100円で、被保険者数の増などにより、前年度と 比較して10,478,050円(2.7%)の増となっている。

不納欠損額は181,600円で、前年度と比較して33,700円(15.7%)の減となっている。 繰入金の収入済額は217,562,877円で、保険基盤安定繰入金等の一般会計繰入金である。 諸収入の収入済額は548,200円で、保険料還付金等である。

② 歳 出 (単位:円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務	費	3, 356, 000	2, 810, 233	0	545, 767	83. 7
後期高齢者広域連合納			613, 259, 644	0	1, 031, 356	99.8
諸 支 出	金	667, 000	472, 800	0	194, 200	70.9
合 計		618, 314, 000	616, 542, 677	0	1, 771, 323	99. 7

総務費の支出済額は2,810,233円で、一般管理費の社会保障・税番号制度システム整備委託料の減などにより、前年度と比較して1,174,900円 (29.5%) の減となっている。

後期高齢者医療広域連合納付金の支出済額は613,259,644円で、被保険者数の増などにより、 前年度と比較して12,731,465円(2.1%)の増となっている。

# 介護保険特別会計(保険事業勘定)

介護保険特別会計(保険事業勘定)は、介護保険の保険給付等を行うために設置された 特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	予算執行率		
区为	了异仇识	成八八异识	<b></b>	成八成山左汀領	歳入	歳出	
28年度	7, 070, 687, 000	7, 087, 535, 982	6, 970, 543, 665	116, 992, 317	100.2	98. 6	
27年度	6, 986, 621, 200	6, 987, 285, 480	6, 907, 727, 863	79, 557, 617	100.0	98. 9	
比較増減	84, 065, 800	100, 250, 502	62, 815, 802	37, 434, 700	0.2	-0.3	
増減率	1.2	1.4	0.9	47. 1	_	_	

※ 28年度の歳入決算額には、569,530円の還付未済額が含まれ、27年度の歳入決算額には 562,780円の還付未済額が含まれている。

当年度の決算額は、歳入7,087,535,982円、歳出6,970,543,665円であり、歳入歳出差引額が116,992,317円となっている。前年度と比較して歳入が100,250,502円(1.4%)、歳出が62,815,802円(0.9%)それぞれ増となっている。

### (2) 予算の執行状況

① 歳 入 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
保	険	į	料	1, 244, 768, 000	1, 296, 929, 178	1, 270, 517, 388	7, 263, 700	19, 717, 620	98. 5
使月	月料及で	び手数	女料	156, 000	167, 700	167, 700	0	0	100.0
国	庫 支	: 出	金	1, 879, 378, 000	1, 897, 046, 036	1, 897, 046, 036	0	0	100.0
支持	払基金	交付	金	1, 893, 727, 000	1, 874, 763, 555	1, 874, 763, 555	0	0	100.0
県	支	出	金	984, 866, 000	995, 937, 328	995, 937, 328	0	0	100.0
財	産	収	入	36, 000	35, 594	35, 594	0	0	100.0
繰	入		金	979, 292, 000	961, 744, 134	961, 744, 134	0	0	100.0
繰	越	Ì	金	79, 557, 000	79, 557, 617	79, 557, 617	0	0	100.0
諸	収		入	8, 907, 000	7, 771, 830	7, 766, 630	0	5, 200	99. 9
	合	計		7, 070, 687, 000	7, 113, 952, 972	7, 087, 535, 982	7, 263, 700	19, 722, 820	99. 7

<sup>※</sup> 保険料の収入済額には、569,530円の還付未済額が含まれている。

保険料の収入済額は1,270,517,388円で、第1号被保険者保険料である。前年度と比較して32,998,188円(2.7%)の増となっている。不納欠損額は7,263,700円で、前年度と比較して1,556,600円(17.6%)の減となっている。

国庫支出金の収入済額は1,897,046,036円で、介護給付費負担金のほか、普通調整交付金等である。地域支援事業交付金の実績精算に伴う追加交付等により、前年度と比較して23,206,375円(1.2%)の増となっている。

支払基金交付金の収入済額は1,874,763,555円で、介護給付費交付金等である。前年度と比較して12,219,447円 (0.7%) の増となっている。

県支出金の収入済額は995,937,328円で、介護給付費負担金等である。

繰入金の収入済額は961,744,134円で、介護給付費繰入金等の一般会計繰入金である。 諸収入の収入済額は7,766,630円で、食の自立支援事業利用者負担金等である。 ② 歳 出 (単位:円、%)

	区		分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総		務		費	95, 051, 000	90, 928, 052	0	4, 122, 948	95. 7
保	険	給	付	費	6, 713, 696, 000	6, 634, 850, 920	0	78, 845, 080	98.8
地	域 支	援	事 業	費	177, 594, 000	160, 558, 287	0	17, 035, 713	90.4
基	金	積	<u> </u>	金	10, 882, 000	10, 881, 594	0	406	99. 9
公		債		費	118, 000	0	0	118, 000	_
諸	支		出	金	73, 346, 000	73, 324, 812	0	21, 188	99. 9
	合	·	計		7, 070, 687, 000	6, 970, 543, 665	0	100, 143, 335	98.6

総務費の支出済額は90,928,052円で、総務管理費、徴収費、介護認定審査会費である。

保険給付費の支出済額は6,634,850,920円で、居宅介護サービス、施設介護サービス等の給付費等である。保険給付費全体の件数が増となったことや在宅での介護サービスが増えたことなどにより、前年度と比較して33,637,324円(0.5%)の増となっている。

地域支援事業費の支出済額は160,558,287円で、介護予防事業費や包括的支援事業・任意 事業費である。

基金積立金の支出済額は10,881,594円で、介護給付費準備基金積立金である。積立金の増により、前年度と比較して10,824,852円(19,077.3%)の増となっている。

諸支出金の支出済額は73,324,812円で、過年度分の介護給付費負担金(国庫負担金)等の確定 に伴う償還金等である。

予算流用は7件で、31,854,531円であった。

# (3) 介護保険料等の推移

### ①介護保険料収入済額の推移

(単位:円、%)

	区		分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
介	護	保	険	料	1, 128, 741, 255	1, 154, 425, 400	1, 173, 959, 600	1, 237, 519, 200	1, 270, 517, 388
前	年	度	比	較	291, 310, 755	25, 684, 145	19, 534, 200	63, 559, 600	32, 998, 188
増		減		率	34.8	2.3	1. 7	5. 4	2. 7

# ②保険給付費の推移

(単位:円、%)

	区		分	24年度		25年度		26年度		27年度		28年度										
保	険	給	付	費	6, 17	9, 649,	888	6,	463,	023,	873	6, 58	4,	762,	441	6, 601	, 213,	596	6, 6	34, 8	350,	920
前	年	度	比	較	432	2, 456,	508		283,	373,	985	12	1,	738,	568	16	, 451,	155		33, 6	637,	324
増		減		率			7. 5				4.6				1.9			0.2				0.5

# 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)は、介護予防支援事業所を運営するための特別会計である。

### (1) 決算規模

(単位:円、%)

(単位:円、%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	* / 1 //	执行率
>-	V 21 22121	747 C C C C C C C C C C C C C C C C C C	***************************************		歳入	歳出
28年度	32, 085, 000	29, 511, 193	29, 511, 193	0	92.0	92.0
27年度	31, 594, 000	29, 607, 585	29, 607, 585	0	93. 7	93. 7
比較増減	491,000	-96, 392	-96, 392	0	-1.7	-1.7
増減率	1.6	-0.3	-0.3		_	_

当年度の決算額は、歳入歳出とも29,511,193円で、歳入歳出差引額は0円となっている。 居宅介護予防サービス計画費収入等の減により、歳入歳出とも前年度と比較して96,392円 (0.3%) の減となっている。

#### (2) 予算の執行状況

① 歳 入

		-						
	区	分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
サ	ービ	ス収入	32, 052, 000	29, 489, 140	29, 489, 140	0	0	100.0
諸	Ц	又入	33, 000	22, 053	22, 053	0	0	100.0
	合	計	32, 085, 000	29, 511, 193	29, 511, 193	0	0	100.0

サービス収入の収入済額は29,489,140円で、居宅介護予防サービス計画費収入である。 諸収入の収入済額は22,053円で、保険料繰替金戻入である。

② 歳 出 (単位:円、%)

	区	分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
サー	- ビ	ス事	業 費	30, 456, 000	28, 052, 082	0	2, 403, 918	92. 1
諸	支	出	金	1, 629, 000	1, 459, 111	0	169, 889	89. 6
	合	計		32, 085, 000	29, 511, 193	0	2, 573, 807	92.0

サービス事業費の支出済額は28,052,082円で、介護予防支援業務委託料のほか、介護予防支援事業所の管理運営事業費である。前年度と比較して1,460,298円(4.9%)の減となっている。

諸支出金の支出済額は1,459,111円で、一般会計への繰出金である。